

條而鳥體冠條引亦無鶴字也說文雀鷓屬也从隹从羊有毛角所鳴其民有甌郝曰此即鷓茅鷓一種大者俗亦呼貓兒頭其頭似兔以耳上毛爲角也

〔類聚名義抄〕木兔ツク或云ミ、ツク、〔同鳥〕鷓ツク

〔璫囊抄〕鳥類字

〔東雅禽鳥〕木兔ツク略○中ツクの義は不詳倭名抄に爾雅を引て木兔はツク或は云ミ、ツク似

鷓而小兔頭毛角者也と註しまた鳥はフクロフ辨色立成にサケといふ鷓鷓は漢語抄にイヒト

ヨといふと見えたり日本紀に休留豊浦大臣の宅倉に子を産む事をしるされ休留は茅鷓也と

註せられしを釋にはイヒトヨは鳥の異名なり爾雅に據るにこれら皆鳥類にして惡聲の鳥也

と見えたりサケといひイヒトヨといふが如き並又不詳爾雅に據るに茅鷓は鷓鷓也と見え又

よるに此物二種あり鷓鷓は如鷓鷓頭目又如貓といふは即茅鷓なり此れら皆鷓類と見えたり

鷓鷓とは鳥一名鷓鷓自呼も東壁が註也即今俗所呼幸胡者少美好而醜惡狀如母雞有斑文頭如

ヨドリといふ也といひ亦俗にフクロフとは己が名を呼ぶなど舊説に梟の幼き時の名をカホ

前に註せりサケとは其聲の惡しきをいふなりイヒトヨの字讀てサケアといふも此義也フクロ

カといふと見えたり又此類なるべし

〔本朝食鑑〕木兔訓美都久

釋名源順曰木兔似鷓而小兔頭毛角者也必大按兔爾雅有老兔之名是象頭目也木字未詳然棲木老兔之謂乎○中略

集解木兔狀如鷓鷓而小黃黑斑色頭目如兔兩頰作白圈而中有眼頂有毛角兩耳尖長背小黑掌黃

翅似鷓而短晝伏夜出不能遠飛捕小鳥食鳴則雌雄相喚或一隻亦鳴其聲似梟而短夜能拾蚤蝨白

日不見物故捕鳥人擊木兔於架頭置于林中四圍設羅撻則群禽來集如突木兔之暗目竟羅羅撻不

勞手足而捕禽數百許世以不爲不祥而爲鷓鷓屬以愛之耳